

今後の整備目標

別添資料

施設	取組内容	現状	当面 (今年度中)	概ね3年以内 (2021年目標)
サービス エリア (全国220施設 (※1))	24時間利用可能な ベビーコーナー	73%	76%	100%
	屋根付き優先駐車 スペース	95%	100%	
	おむつの小単位 での販売(※2)	66%	100%	
	施設情報の提供	一部の設備のみ 設置情報を提供	100%	—

※1 施設数は高速道路4会社が運営する商業施設のあるSA箇所数(上下線別のところは2箇所、集約のところは1箇所とカウント。)

※2 おむつの小単位での販売については、関係者の協力のもと実施

サービスエリアにおける主な子育て応援施設の整備状況

別添資料

<p>取組内容</p>	<p>24時間利用可能な ベビーコーナー (授乳コーナー、おむつ交換スペース)</p>  <p>・授乳コーナーとおむつ交換スペースを一体整備</p> <p>宝塚北SA(新名神高速道路)</p>	<p>屋根付き優先 駐車スペース</p>  <p>樽前SA(道央自動車道)</p>	<p>おむつの小単位での販売</p>  <p>岡崎SA(新東名高速道路)</p>
<p>サービスエリア (全国220施設)</p>	<p>整備済 73% (160施設)</p>	<p>整備済 95% (209施設)</p>	<p>実施中 66% (145施設)</p>

(参考)サービスエリアにおける先進事例

新東名高速道路 NEOPASA岡崎 (NEXCO中日本)

- ベビーコーナーの整備やベビーカーの無料貸し出しのほか、妊産婦の方が利用しやすいよう屋根付きの優先駐車スペースに妊産婦を示すピクトグラムを表示
- 子どもも楽しめるよう、家族で一緒に食事できるスペース、屋外遊具を設置

【24時間ご利用可能なベビーコーナー】



【優先駐車スペースへのピクトグラム表示】



【ベビーカーの無料貸出】



【家族と一緒に食事できるスペース】



【遊具を設置した屋上広場】



(参考)子育て応援に取り組むサービスエリア(イメージ)

24時間利用可能なベビーコーナー



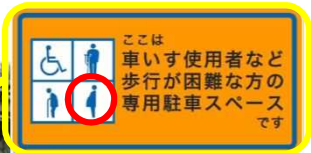
ベビーコーナーにはおむつ替え台や、授乳室などを設置

ベビーカーの無料貸し出しなどのサービス



コンシェルジュでのベビーカーの無料貸し出しサービス

屋根付き優先駐車スペース



優先駐車の対象として妊産婦を明示

フードコート内のファミリー向けスペース・プレイスペース



フードコート内に背の低いテーブルやイス、プレイスペースなどを設置



屋外の遊びスペース

